

回 覧

令和6年度「小さな親切」運動 会員加入のお願い

あいさつや声かけ、きれいなまちづくりのために自分ができることを実践することが「小さな親切」運動です。

会員数が増えることで運動が広がりますので、皆様のご加入をお願いします。皆様からいただいた会費（浄財）は、児童生徒の健全育成（「小さな親切」作文の表彰、実行章の推薦など）、また、学校や地域での花いっぱい活動の助成などに使われます。

つきましては、運動の趣旨に賛同いただける方は、お近くの中央公民館・地区コミュニティセンターに用意してある会員加入申込用紙で申し込み、直接年会費500円の納入をお願いします。

（なお、領収証を発行しますので、お受け取りください。）

あわせて、本年度も「タオール一本運動」の取り組みとして、家庭にある未使用タオール・バスタオルを提供いただき、高齢者介護施設へ寄贈する活動に取り組んでいますので、会員加入の有無にかかわらず、賛同いただける方は、上記の窓口まで搬入をお願いします。

（枚数は、一家庭1～2枚まで、無地に限らず広告入りで構いません。）（「親切」新聞110号を参照ください。）

※推進委員がいる地区の場合は、（前年度の加入者名簿をもとに）推進委員が集金・回収に伺います。

あくまでも任意の団体で、強制するものではありません。上記会費は当運動の活動費用となりますので、単年度ごとに納入していただいています。（裏面のR5会計報告を参照ください）。

「小さな親切」運動は、1964年の東京オリンピック開催の前年東大の茅誠司総長の提唱で始まった国民運動で61年目になります。本支部は山香町支部から今年で53年を迎える伝統のある支部です。合併した杵築市支部としては15年目となります。徐々にではありますが、市内全域に運動が広がる事を願っています。

誰でもできる日々のあいさつとゴミを散らさないなどのきれいなまちづくりは、おもてなしの気持ちを伝える取り組みにつながります。多くの皆さまのご賛同をいただくとともに、住みよく明るい『杵築市』になるように各自ができる「親切」の実行に努めましょう。

令和6年7月

（代表世話人）渡辺 雄爾・西 紀子・土谷恵美子

「できる親切をみんなでしようそれが社会の習慣となるように」

令和5年度 収 支 決 算 書

[収入の部]

「小さな親切」運動 杵築市支部

項 目	予 算	決算額	増 減	備 考
繰 越 金	28,586	28,586	0	通帳 28,586 円
会費収入	320,000	290,500	29,500	会費(本部・支部)
寄 付 金	50,000	50,000		
雑 収 入	4	0	-4	利息
合 計	398,590	369,086	-29,504	

[支出の部]

項 目	予 算	決算額	増 減	備 考
会 費	50,000	49,500	-500	本部納入金
事業費 A	45,000	67,631	22,631	啓発活動、花いっぱい運動、
事業費 B	100,000	69,093	-30,907	実行章、親切作文表彰、参加賞
推進活動費	10,000	9,200	-800	役員活動費
会 議 費	8,000	5,471	-2,529	会場使用、お茶
通 信 費	7,000	8,790	1,790	切手、ハガキ、送料・手数料等
事務用品費	5,000	4,765	-235	ファイル ノート 他
印 刷 費	80,000	17,549	-62,451	印刷・コピー代、新聞印刷
研 修 費	0	0	0	
旅 費	20,000	0	-20,000	作文表彰補助
雑 費	50,000	50,000	0	前年度借入金の返済
予 備 費	8,590	30,440	21,850	災害義援金等
事務局費	15,000	0	-15,000	二役手当
合 計	398,590	312,439	-86,151	

[収支の部]

収入合計		支出合計		収支決算額
369,086	—	312,439	=	56,647

残金 56, 647 円は 次年度へ繰り越します。

「小さな親切」実践宣言都市

「小さな親切」しんぶん

○発行 杵築市支部
○責任者 渡辺雄爾

○事務局
〒879-1307
杵築市山香町野原1010-2
山香中央公民館内

杵築市支部から15年目



昨年に引き続き令和六年の「小さな親切」運動の定期総会を開催しました。山香支部結成から53年目、会場の山香庁舎310室に永松市長、堀市議会議長などの来賓を迎えて、三十名ほどの参加でした。県入選「親切」作文を紹介、あいさつ運動の推進に市内六校にあいさつグッズを贈りました。

総会では、「親切」実践都市宣言と市内全域への会員の拡大について話し合われました。

○あいさつと美化活動、親切行動を自らが実践する運動です。運動の主旨をご理解の上、誘い合わせての会員加入をお願いします。

「未使用タオルの寄贈」

高齢者介護施設等へのタオル寄贈は平成二十六年からの取り組みで、今年は杵築地域の五つの施設にお届けできました。また、会費で購入したバスタオルを山香3施設に寄贈しました。

- 「菩提樹（ぼだいじゅ）」
- 「しおはま」
- 「とどろきの里」
- 「梅桃（ゆすら）」
- 「心助（しんじょ）苑」
- ・かがやきえん
- ・バイオラ
- ・ピッコロ



会員加入のお願い

会費（基本会費500円）は毎年納入していただき、その浄財で美化活動の助成と児童の健全育成活動に使われています。※中央公民館・地区コミュニティセンターまで。

賛助会員の一覧（企業・団体名）

大分銀行山香支店	(株)九州セミコンダクター山香工場	(有) イー、エム、アイ	ワタナベ薬局山香店
山香郵便局	(有) 溝部葬儀社	(株) 宇野モータース	(株) 日伸建設工業
ハツミ美容室	(有) 若栄屋	(有) ピットイン西	けんしん山香支店
JAおおいた山香	椎茸問屋 徳一	市立病院前薬局	神田薬市
山香水道 (有)	(株) 萬力屋	(有) エイチ&エス	(株) 加来商店
(有) まさご企画	(有) 杵築自動車工業	(株) 松成 魚市魚座	(有) 諸富商店
(有) 河野自動車	(有) 大田建設	BXケンセイ (株)	(有) 宝 生
小松建設 (株)	ランドリー小屋	藤建設 (有)	(有) 藤原家具
(有) 堀内商会	広美堂	山功 (株)	三晃堂印刷
(有) 小笠原モータース	渡辺建設	もとばやし文具	

コロナ禍になって気づいた 他の人への温かさ

北杵築小 6年 阿部 青空

二〇二〇年からコロナ禍になって今もまだ続いています。コロナ禍になっている中、知り合いがコロナになったりと大変でした。ぼくのお母さんは、知り合いがコロナにかかり、外に出られなくなった時は、必要な物を買ってダンボールにつめて家の玄関先に置くなどしていました。テレビやラジオで毎日コロナの情報を得て、ここが今日は多いなどと考えていました。でも、コロナに感染していてテレビやラジオでは、悪口を言われたりして大変な目にあっているというのを聞いて、残念だと思うけれど、ぼくの知っているかぎりでは、そんなひどい事を言う人はいないと思います。友達がコロナになったときに他の友達「大丈夫？元氣だった？」などと、コロナにかかった人が言われるとうれしくなるような言葉を言っていました。そのと

きに思ったのがぼくの周りの人は、こまったら他の人を

すぐに助けて、みんないっしょに仲良く幸せに暮らしたいということ。コロナになってしまったのは、わざとではありません。しっかり手洗いうがいと消どく、そして、マスクをしても感染する時はしてしまいます。なりたくて、コロナになっていくわけではないので、悪口を言ったりしてイジめるのはいけな

いと思います。ぼくは卓球をしています。今もだけど、マスクをしていない人がいて、人と近くで話をしようとしたら、マスクをしないと呼びかけたり、卓球の練習をする前に台をふいたり、まどをあけたりとかんせんたいさくをみんなですりながらしてきました。お店に入ったり、友達の家遊びに行ったりときには、マスクは

ひろうこともできなくするため

の必要なアイテムだと思っています。皆さんも他の人もためにマスクを続けたり、手洗いうがい、消どくをするなどをもう少し続けてみませんか。少し体がきついな

など、体がだるいじょうたいになったら、すぐに体温計で熱をはかって熱があれば、病院に行

「はがきキャンペーン」

●こころのエッセイコンテスト

テーマ

あのときは

ありがとう

く心から伝えたいく

※大人(高校生以上)も

応募できます。(〆切9・4)

あとがき

まさかの元日に発生した能登半島地震、毎日の放映シーンには身につまされました。呼びかけもあり支部でも見舞金を送付しました。相手をお互いの思いをいろいろな形で表します。できることをしてお互いを思いやる「共助」が基本です。我が支部でも結成当時から基本に返る必要に迫られています。「小さな親切」運動の存続に関わる重要な時期と捉えています。「親切」について、家庭でも話し合っていると思います。

(大分県議会議員賞)